



# 上石小だより

～ やさしさ かしこさ たくましさ ～

第 6 号  
平成 30 年 10 月 3 日  
練馬区立上石神井小学校  
校長 井口 洋

今年も「力を合わせて」「心を一つに」

校長 井口 洋

9月29日(土)に実施しました平成30年度運動会には、多くの保護者や地域の皆様に、励ましの声援や温かい拍手をたくさんいただきありがとうございました。あいにくの天気で演技の途中で雨が強まり、プログラム途中で中断し、本日残りの演技等を実施いたしました。

運動会に向けて、夏休み明けから、運動会の練習が徐々に始まり、9月6日(木)の6年生の連合水泳記録会が終わると、学校全体が運動会一色になりました。今年の運動会のスローガンは、『心に刻め、上小魂! 歴史に残る 戦いを』でした。スローガンの下、子供たち一人一人が、そして教職員も全力で取り組むことが出来ました。

「力を合わせて」「心を一つに」は、運動会のプログラム2番「応援合戦」の中での赤組・白組応援団長の言葉です。6年生は小学校最後の運動会に思いを込め、最高学年の自覚をもち、当日の演技や競技の他に運動会の係活動も大変頑張っていました。6年生が一生懸命頑張れば、



当然のように、5年生以下のどの学年の児童も、自分の力を、全力で発揮していました。大変素晴らしい姿でした。応援団の言葉にあった、「力を合わせて」「心を一つに」をまさに実現した運動会でした。

保護者の皆様、地域の皆様の御理解、御協力があって実施できた運動会です。今回の運動会についてお気付きの点についてはぜひ、アンケート等で御連絡いただきたいと願っています。今後、さらによりよい運動会そして教育活動を行う参考にさせていただきます。

10月は「東京都体力向上努力月間!」となっています。ぜひ、御家庭でも体力向上に向けた取組を実践していただきたいと願っています。

保護者の皆様、地域の皆様、これからも御理解、御協力のほど、よろしくお願いいたします。

## 10月行事予定

- 2 (火) 運動会振替休業日
- 4 (木) たてわり給食・遊び
- 9 (火) 堆肥作り(4年)
- 10 (水) 3年3組以外4時間授業  
堆肥作り(4年)
- 11 (木) 避難訓練 起震車体験(4年)
- 12 (金) スーパー見学(3年)  
上中見学(6年)
- 13 (土) 学校公開【4時間】租税教室(6年)  
おもちゃまつり(1,2年)
- 15 (月) クラブ
- 16 (火) 遠足(1年) 堆肥作り(4年)
- 17 (水) 4時間授業 12時45分下校  
堆肥作り(4年)
- 19 (金) 理科見学(4年)

- 22 (月) 委員会(11月分後期)  
給食費・教材費引き落とし
- 23 (火) 遠足予備日(1年) 堆肥作り(4年)
- 24 (水) 1年2組以外4時間授業 堆肥作り(4年)
- 26 (金) 4時間授業 12時45分下校
- 29 (月) クラブ 堆肥作り(4年) 農業体験(3年)
- 30 (火) 自転車安全教室(4年)
- 31 (水) 堆肥作り(4年)

## 11月行事予定

- 1 (木) 開校記念日(休業日)
- 2 (金) たてわり給食・遊び
- 5 (月) クラブ
- 6 (火) 5時間授業
- 7 (水) 就学時健診 4時間授業 12時45分下校
- 8 (木) 4年3組以外4時間授業

## リトルティーチャーの実践報告（第1回）

練馬区では小中一貫教育を区内の小中学校全校で実施しています。近隣の小学校と中学校が協力してそれぞれの課題や問題に取り組み、児童・生徒の力を伸ばせるように指導に当たっています。小中一貫教育として、次のことをめざしています。

- ①授業改善による学力・体力の向上（学習意欲の向上）
- ②連携指導による豊かな人間性・社会性の育成（自己肯定感の高まり）
- ③滑らかな接続による安定した学校生活（不登校の減少）

上小と上中との連携は10年以上前から始まりました。2校の距離が道路を挟んですぐであるということもあり、とても深い関わりが生まれるまでになりました。私たち職員の願いは、小学校から中学校までの9年間の生活を充実したものにすることです。また、地域の皆さんの温かい見守りなどの御協力と御支援によって、子供たちは元気に、そして素直に育ってくれています。

今年度も小中一貫教育の取り組みとして、1回目のリトルティーチャーを行いました。リトルティーチャーは年に2回行われ、小学生と中学生が直接関わり合う貴重な活動です。7月は中学2年生が先生役となって本校の全学年の教室に入り、小学生とそれぞれの学習課題に取り組みました。

1年生は生活科で『いっしょにあそぼう』、2年生は図工で『のぼるからくり人形をつくろう』、3年生は音楽で『リコーダーとなかよく』、4年生は『英語にしたしもう』、5年生は『やってみよう、ボタン付け』、6年生は『今までの学習を生かして、英文を書こう』という内容でした。

子供たちの感想は「学習した内容がよく分かった。」「とても楽しかった。」「中学生の教え方がとても優しかった。」などの感想をもっていました。

中学生を見つめるキラキラした瞳、同じ目線で話す一生懸命な姿があちこちで見られたリトルティーチャーでした。今後は上中見学会（6年生）や小中合同あいさつ運動等で連携していきます。

（小中連携クリエイター 瀧脇 稔尚）

### 事務室から

事務室の窓からは校庭がよく見えます。この時期になると児童の皆さんが一所懸命に運動会の練習をしているのを見ながら、自分にもこんな時期があったものだなあとしみじみ感じます。行われる種目も自分が小学生の時にもあったもの・目新しいものといろいろあり、この時期のひそかな楽しみです。

事務室では、そんな児童の皆さんの生活をささやかながら支えています。授業で必要なものを買ったり、皆さんが給食を食べるための準備をしたりなどなど…陰からこっそりと、お手伝いをしています。もしそういったことで困ったことがあれば、気軽に事務室まで聞きに来てください。待っています。

保護者の皆様も事務室は行政の窓口でもありますので、御不明な点等ありましたらお気軽に声をかけていただければと思います。

## 10月の生活目標 進んで仕事をしよう

連合水泳記録会や運動会など、様々な行事を通じて子供たちは『お互いに声をかけ合い、助け合い、協力し合って1つのものをつくり上げられた』という充足感や満足感を得ることができました。これらの経験を生かして、普段の生活でも進んで仕事に取り組みせたいと考えています。

学級の中での給食当番や掃除当番、係活動など、自分のやるべき仕事を責任もって取り組む、高学年はさらに、委員会活動や行事にかかわる仕事なども責任をもって行う、このことによって、人の役に立つ喜びを体験させていきます。